



2012 年 6 月 4 日

マラソン・ランナーの藤原新へ協賛を表明

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、マラソン・ランナーの藤原新へ協賛を行なう事を表明した。

全ての BMW 車は、「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の設計思想に基づき、燃料消費および排出ガスを削減しながらも、「駆けぬける歓び」も最大化するという理念を実現しているが、この理念は傑出したパフォーマンスを発揮するアスリートにも共通するものであるため、2011 年から東京マラソンへ協賛を行ない、さらに、JTU ならびにトライアスロン日本代表へも協賛を行なっているが、この度、マラソン・ランナーの藤原新にも協賛を行なう事とした。

協賛に加え、移動や練習随行用の車両として BMW X5 xDrive35d BluePerformance を 1 台、練習用の自転車として BMW M Carbon Racer を 1 台提供する。

ニュー-BMW X5 xDrive35d BluePerformance について

SCR(選択触媒還元)システムや DPF(粒子状物質除去フィルター)など革新的な BMW BluePerformance テクノロジーの採用により、圧倒的な低排出ガス・レベルを達成し、世界で最も厳しい排出ガス基準である日本のポスト新長期規制およびヨーロッパの EURO6 をクリアする高い環境性能を実現したモデルである。燃料消費率(JC08 モード)は、11.0km/L を達成し、同じ 3 リッターの直列 6 気筒ガソリン・エンジンを搭載した BMW X5 xDrive35i と比較して約 30%も向上している。ポスト新長期規制の適合に伴い、クリーン・ディーゼル自動車としてエコカー減税対象モデルの認定を受け、自動車取得税および重量税が 100%免税となる。さらに、経済産業省が推進する「クリーンエネルギー自動車等導入対策費補助金」の対象となり、購入補助金が受給可能予定である。希望小売価格は、839 万円。

BMW M Carbon Racer について

BMW M モデルの軽量デザイン哲学や妥協することのないパフォーマンスとデザインの融合を、自転車の世界で実現したモデルである。BMW M モデルの特徴であるレッド・カラーをリム、グリップ・テープ、サドルの一部に使用すると共に、各部位には、最高級のパーツを採用している。希望小売価格は、393,750 円。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025(企業広報)

藤原新プロフィール

藤原 新(ふじわら あらた):1981年9月12日生まれ。(30歳) 長崎県諫早市 出身。身長168cm 体重54kg



<経歴>

長崎県立諫早高等学校・拓殖大学商学部卒業後、JR東日本に入社(八王子支社総務部総務課に勤務)し、JR東日本のランニングチームに所属。

2010年3月31日を以てJR東日本ランニングチームを退部。同年7月1日付で健康器具メーカーと3年のスポンサー契約を結び、同社に所属契約であった。

2011年10月31日付(1年3か月時点)で同社との契約を自ら解除し、無所属、無収入のまま、競技生活を続ける。

2012年2月26日、ロンドンオリンピックへの切符を賭け、10度目のマラソンとなる東京マラソン2012に出場、中盤から徐々にペースを上げ、終盤で前世界記録保持者のハイレ・ゲブレシラシエを抜き、更にゴール前で2位に上がるとそのまま2時間7分48秒の自己ベストを出して日本人1位でゴールインした。

2012年3月12日、同年7月より行われるロンドンオリンピックマラソン代表選手に選出される。ロンドンオリンピックに向け、川内優輝選手との公開合同練習など、本格的なトレーニングに入っている。

2012年3月30日付で、株式会社 藤原新を設立し、自らが代表取締役社長に就任する。同社を中心に据え、広報宣伝、営業活動を担うアラタ・プロジェクト事務局も同時に開設。

<競技実績>

年月	大会	順位	記録	備考
2007年3月4日	びわ湖毎日マラソン	85位	2時間38分37秒	初マラソン・世界陸上ベルリン大会選考レース
2008年2月17日	東京マラソン	2位	2時間08分40秒	北京オリンピック選考レース
2008年12月7日	福岡国際マラソン	3位	2時間09分47秒	世界陸上ベルリン大会選考レース
2009年8月22日	世界陸上ベルリン大会	61位	2時間31分06秒	団体戦日本男子代表銅メダル獲得
2010年2月28日	東京マラソン	2位	2時間12分34秒	
2010年5月30日	オタワマラソン	優勝	2時間09分34秒	大会新記録・マラソン初優勝
2012年2月26日	東京マラソン	2位	2時間07分48秒	ロンドンオリンピック選考レース・自己ベスト記録
2012年5月13日	仙台国際ハーフマラソン	2位	1時間03分32秒	日本人1位 ※ハーフマラソン
2012年5月20日	ぎふ清流ハーフマラソン	6位	1時間03分05秒	日本人1位 ※ハーフマラソン
2012年5月27日	Bupa London 10000	2位	29分24秒	日本人1位 ※10kmマラソン